# 第27回 北海道フットサルリーグ2026
# 開催要項

1. 主　　旨　北海道におけるフットサル競技のレベルアップを図るとともに、FUTSAL地域チャンピオンズリーグへ北海道代表として出場するチームを決定することを目的とする。
2. 名　　称　第27回 北海道フットサルリーグ2026
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主　　管　一般社団法人北海道フットサル連盟、一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟、旭川フットサル連盟、十勝フットサル連盟、釧路フットサル連盟、苫小牧地区サッカー協会、室蘭地区サッカー協会、
5. 後　　援　北海道、公益財団法人北海道スポーツ協会
6. 協　　賛　株式会社ミカサ
7. 開 催 日　レギュラーシーズン　2026年5月24日(日)　～12月13日(日)
   入 替 戦　2027年3月7日(日)
8. 会　　場　札幌市区体育館、北海きたえーる、野幌総合運動公園体育館、苫小牧市総合体育館、よつ葉アリーナ十勝、リクルートスタッフィング リック&スー旭川体育館、栗林商会アリーナ、ウインドヒルスーパーアリーナくしろ
9. 参加資格
   ⑴ 本年度(公財)日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)のフットサル第1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる18歳以上の者であること。
   ⑵ JFAに承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
   ⑶ チームは、JFAフットサル指導者(C級コーチ以上)の資格を有するチーム役員もしくは選手(以下、「有資格者」という。)を1名以上登録しなければならない。
   ⑷ 本年度(一財)日本フットサル連盟(以下、「JFF」という。)に加盟したチームであり、選手は他のJFF加盟チームと二重に登録をしていないこと。 ただし、北海道地域大学フットサルリーグに所属する選手はこの限りでない。
   ⑸ 選手は、Fリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。
   ⑹ 前年度北海道フットサルリーグに所属していたチームであること。(前年度のブロックリーグ決勝大会にて昇格したチームを除く。)
   ⑺ 外国籍選手は、1チームあたり3名までとする。
   ⑻ 選手は、監督および代表者を兼務してはならない。ただし、選手を兼務していないチーム役員がベンチ入りしている場合に限り、監督の兼務は認める。
   ⑼ (公財)北海道サッカー協会(以下、「HKFA」という)における本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
   ⑽ 当該年度の(一社)北海道フットサル連盟(以下、「HFF」という。)に加盟したチーム。(HFFのフットサル年間加盟登録料の振込完了を以って加盟したチームとする。)
   ⑾ 本大会はHFF加盟・登録規程に規定される大会の為、JFFのチーム登録料および選手登録料を納入したチームであること。
10. 参加チームとその数　前年度、北海道フットサルリーグに参加していたチームおよびブロックリーグ決勝大会で昇格したチームの8チームとする。
11. 大会形式
   ⑴ 北海道フットサルリーグは、8チームで構成し、レギュラーシーズンおよび入替戦により実施する。
   ⑵ レギュラーシーズンは、2回戦総当たり制とする。

⑶　入替戦の大会形式は、別に定める。
⑷　順位決定方法
レギュラーシーズンは、勝点(勝利3点、引き分け1点、敗戦0点)の合計が多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同一の場合は、次の各号の順により順位を決定する。
①　当該チーム内の対戦成績
②　当該チーム内の得失点差
③　当該チーム内の総得点数
④　リーグ戦の得失点差
⑤　リーグ戦の総得点数
⑥　下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
（ア）警告1回　1ポイント
（イ）警告2回による退場1回　3ポイント
（ウ）退場1回　3ポイント
（エ）警告1回に続く退場1回　4ポイント
⑦　抽選

12.　競 技 規 則　大会実施年度の「JFAフットサル競技規則」による。

13.　競技会規定　以下の項目については、本大会で規定する。
⑴　試合球は、ミカサ製フットサル検定球4号ボールとする。
⑵　試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
⑶　ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
⑷　ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
⑸　監督および役員がベンチ入りする際には、HFF発行のIDカードを携行してベンチ入りすること。
⑹　試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については大会運営委員会において協議する。
⑺　棄権試合の戦績は、0-5とし、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、HFFおよびHFF規律委員会において協議する。
⑻　その他、参加資格について不正があった場合は、大会運営委員会において決定する。
⑼　ユニフォーム
①　JFA「ユニフォーム規程」を遵守し、正副2着を携行すること。
②　ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほかに副として正と色彩が異なり、判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
③　チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものでなければならない。
④　フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の選手番号が掲示されたものを着用すること。
⑤　ゴールキーパーが怪我や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在でかつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断により、ゴールキーパーのユニフォームを前述以外のユニフォームで代用することができる。
⑥　シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については 1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。ユニフォーム生地に布等を縫い付けて番号等を掲示(以下、「貼り番」という。)することは原則認めないが、下記⑦および⑧の場合に限り認める。

⑦　貼り番する場合に、事前に登録されたユニフォームの主たる部分色と同色布地を使用し、四辺が縫い合わされていること。掲示される番号についても事前に登録されたユニフォームに取り付けられた番号色と同色にて掲示するもとする。
尚、登録されたユニフォームの主たる部分色が複数色(縦縞・横縞等)である場合は大会運営委員会の判断および決定に従うものとする。

⑧　上記⑦について緊急性を要する事情、または突発的な事情により急遽、対応しなければならない事情(貼り番を白布地・黒番号等とする使用)が生じた時は、会場運営責任者の承諾を得た場合のみ上記⑦の適用を除外とすることができる。その際はマッチコーディネーションミーティング(以下、「MCM」という。)時に確認する。会場運営責任者は事後に大会運営委員長に届出すること。

⑽　靴

①　キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。

②　施設の管理者が認めた場合、ノンマーキングのフットサルシューズは使用可とする。

③　靴の規定は、チーム役員にも適用する。

⑾　ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑿　試合時間
プレーイングタイム40分間(各ピリオド20分間)およびインターバル10分間とする。

⒀　試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
同点の場合は引き分けとし、延長・PK戦・再試合は行わない。

14.　入　　替

⑴　本年度の順位8位のチームは自動降格とし、フットサルブロックリーグ決勝大会1位のチームと入れ替わる

⑵　本年度の順位7位のチームは、フットサルブロックリーグ決勝大会2位のチームと入替戦を行ない、勝者が次年度の北海道フットサルリーグに参加できるものとする。

⑶　入替戦の競技規則および競技会規定は、本要項に定めるところによる。ただし、試合が規定の時間内に勝敗が決しない場合は、プレーイングタイム10分間(各ピリオド5分間)の延長戦を行う。なお、延長戦を行っても勝敗が決しない場合は、本年度の順位7位のチームを次年度の北海道フットサルリーグ残留とする。

⑷　当該年度の1位から8位までのチームのうち、チーム資格または諸事情により次年度の北海道フットサルリーグに参加できないチームが発生した場合は、入替戦を実施しないものとする。この場合、ブロックリーグ決勝大会の上位2チームを自動昇格とする。なお、参加できないチームが複数発生した場合の対応については、HFFにおいて協議のうえ決定する。

15.　懲　　罰

⑴　本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する

⑵　本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑶　本大会通じて、警告を3回受けた者は、次の1試合を出場停止処分とする。

⑷　本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑸　本大会の大会規律委員会は、出場停止処分2試合までの懲罰問題を処理する。

⑹　大会規律委員会の委員長は、本大会の競技委員長とし、委員は2名以上で構成することとする。

⑺ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が協議する。

16. 参加料等

⑴ 参加料(消費税率10%含む)は、以下の通りとし、納入期限までに納めること。
第１回　230,000円(予定)　納入期限：4月16日(木)
第２回　230,000円(予定)　納入期限：8月20日(木)

⑵ JFFおよびHFFの登録料については、別に定める金額を別に指定する期日までに納入すること。

17. 参加申込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手24名・役員5名を上限とする。

⑵ 参加申込は、所定の書類(下記⑺申込先(A)に記載のａ～ｆ)を下記⑹の期日までに申込先(A)の所属地区サッカー協会宛てに E-mail で送付すること(所属地区サッカー協会を通じて、申込先(B)、(C)に送付される)。
※チームは事前に所属地区サッカー協会の申込みアドレスを確認すること。

⑶ 参加料等は、納入期限までに申込先(C)へ納入すること。

⑷ 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を下記⑹の期日までに申込先(B)に送付すること。なお、2026年度中に提出済みの場合は不要。

⑸ ユニフォームに広告を掲示する場合は、当該年度のユニフォーム広告掲示回答書写しを(A)宛に送付すること。

⑹ 申込締切日：2026年4月9日(木) 15時まで厳守

⑺ 申込先(A)　所属地区サッカー協会事務局
ａ 参加申込書(E-mail)
※選手およびチームの登録番号を必ず記載のこと。
ｂ ユニフォームカラー報告用紙(E-mail)
※ユニフォーム正副、裏表の写真貼付のこと。
(デザイン画不可)
ｃ プライバシーポリシー同意書(E-mail)
ｄ 懲罰処分についてのアンケート(E-mail)
ｅ スポーツ安全保険またはそれに準じた保険加入書類の写し
ｆ ユニフォーム広告掲示回答書写し

申込先(B)　(公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL：011-825-1100 FAX：011-825-1101
・親権者同意書（郵送）　※チーム対応

申込先(C)　(一社)北海道フットサル連盟
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番8号
パレス松園110号室
TEL：090-8276-4917
※大会申込専用アドレス E-mail：entry-hff@futsal.jp
・参加料、JFF登録料およびHFF登録料
振込口座 北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478
一般社団法人 北海道フットサル連盟
会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

18. 組合せ

組合せは、監督会議で発表する。なお、HKFA の公式ホームページに掲載する。
http://www.hfa-dream.or.jp/ (大会情報・フットサル)

19. 審判

主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは、HKFA審判委員会から派遣を行う。

20. 会場運営

⑴ 会場準備および撤収は、各節に割当てられたチームにより行う。

⑵ 競技の記録は、各試合に割当てられたチームの2名により行う。なお、2名のうち最低1名は、フットサル公式記録員認定講習会を受講して認定を受けた者とする。

⑶ ボールパーソンは、試合毎に割当てられたチームの4名により行う。

21. 追加・変更申請

選手および役員の追加・変更については、所定の様式により原則当該チームの試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。

⑴ チームは、JFA WEB登録システム(以下、「Kickoff」という。)において追加・変更手続きを行う。
⑵ チームは、所属地区サッカー協会および大会運営委員長へ届け出する。
⑶ 所属地区サッカー協会は、Kickoff承認後に大会運営委員長に通知する。もしくは、チームは選手証を大会運営委員長に届け出する。
⑷ 大会運営委員長は、上記⑶を確認後に当該申請の出場開始日をチームに通知する。
⑸ 追加された選手および役員は、Kickoff承認後、およびJFFのFDS承認後に出場可能となる。

22. 選手移籍申請

登録選手が他チーム(上部または下部のリーグ含む。)へ移籍する場合は、JFA「フットサル選手の登録と移籍等に関する規則」を遵守するとともに、原則当該試合14日前(締切日が土・日・祝日の場合は次の平日)までに次の手順により手続きを行う。なお、本リーグの終了以降または当該チームの順位確定以降は、本リーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおける他チームへの当該年度内の移籍は、認めないものとする。

⑴ Kickoff上にて移籍先チームが移籍申請を行い、移籍元チームが移籍選手抹消の手続きを行う。
⑵ チームは、所属地区サッカー協会への申請と併行して、HFFおよび大会運営委員長へ届け出するものとする。
⑶ 所属地区サッカー協会は、Kickoff承認後に大会運営委員長に通知する。もしくは、チームは選手証を大会運営委員長に届け出する。
⑷ 大会運営委員長は、上記⑶を確認後に当該申請の出場開始日をチームに通知する。
⑸ 移籍した選手は、Kickoff承認後、およびJFFのFDS承認後に出場可能となる。

23. 全道大会のシード権

⑴ 北海道フットサルリーグ出場チームは、JFA全日本フットサル選手権大会北海道代表決定戦(ベスト16)への出場権を有する。
⑵ リーグ期間中、チーム割当の業務を怠った場合については、前項であっても、出場権を得ることはできない。

24. リーグ運営委員会

⑴ フットサルリーグの円滑な運営のために、リーグ運営委員会を設置する。
⑵ リーグ運営委員会には各チーム1名の運営委員が必ず出席しなければならない。

25. 監督会議

⑴ 期　　日　2026年4月12日(日)　19時00分から
⑵ 方　　式　WEB 会議方式

26. 開閉会式

⑴ 開 会 式　行わない。
⑵ 閉 会 式(表彰式)　2027年3月(日程は別途通知とする)に行う。なお、リーグ加盟チームは、必ず閉会式に出席しなければならない。

27. 表彰および表彰式

⑴ 団体表彰　最終成績　優勝、準優勝、第3位、フェアプレー賞
⑵ 個 人 賞　得点王(年間)
⑶ ベストファイブ賞(年間)
⑷ 最優秀審判員賞

28. 負傷および事故の責任

⑴ 大会期間中の負傷および事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師および救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
⑵ 参加チームはスポーツ安全保険またはそれに準じた保険(物損等損害賠償が対象となるもの)に加入していること。
⑶ 競技の如何を問わずチームの行為に起因して施設や用具を破損した場合は、当該チームがその実費を弁償すること。

29. マッチコミッショナー等

⑴ 各試合にJFAマッチコミッショナー(以下、「MC」という。)を配置する。なお、本大会を担当するMCは別途実施する研修会を受講すること。
⑵ 各試合競技開始時刻の60分前にMCMおよびユニフォーム合わせを実施する。
⑶ MCMには、MC、会場運営責任者、審判員、各チーム監督が出席すること。
⑷ メンバー表(FDSより印刷したもの)は、MCMの際に提出する。
⑸ ユニフォーム合わせは、MCMの際に確認して、主審が最終決定する。

⑹ MCは、試合開催(試合中を含む)におけるトラブル等が発生した場合、HFFに対して、速やかに「マッチコミッショナー緊急報告書」を提出すること。
⑺ 各試合にマッチウェルフェアオフィサーを配置することができる。
⑻ 各チームは、クラブウェルフェアオフィサーの有資格者を登録すること。

30. そ の 他

⑴ チームは、有資格者を毎試合1名以上ベンチ入りさせなければならない。なお、有資格者がベンチ入りできない場合、北海道フットサルリーグ罰則規定に基づき勝ち点を減じる。
⑵ 選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、JFAのWEB登録システム「Kickoff」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
⑶ チームの監督は、監督会議への出席および各試合においてベンチに入ることを義務とする。やむを得ない事情により監督会議に出席できない場合は、所属地区サッカー協会を通じて監督代行届を提出しなければならない。監督代行届には理由および代理出席者(参加申込書に記載された役員に限る)を記載し、HKFA事務局および運営委員会に電子メールにて提出する。
試合において事前に監督が不在となる場合は、所属地区サッカー協会を通じて監督代行届を大会運営委員長および運営委員会へ提出するものとする。不測の事態等やむを得ない事情により監督が試合を欠席する場合は、電話等により会場運営責任者へ連絡すること。会場運営責任者は、その内容を大会運営委員長へ報告する。
① 監督会議を無断欠席した場合は、大会規律委員会において処分を協議する。
② 試合当日に監督が無断欠席した場合は、当該試合を棄権試合とする。
⑷ 震災等、不測の事態が発生した場合には、大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
⑸ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。但し、熱中症対策を講じる場合は、JFA「熱中症対策マニュアル」に基づきスポーツ飲料を認める場合がある。
⑹ 本大会にあたっては、以下通知の通りとする。『新型コロナウイルスの5類感染症移行に伴う今後のHKFA主催事業 について(通知)』
https://www.hfa-dream.or.jp/wp-content/uploads/2024/03/HKFACOVID-19Category5Update.pdf
⑺ 優勝チームには、2027年2月中旬に開催される地域チャンピオンズリーグへの出場を義務づける。なお、優勝チームの出場辞退をHKFAフットサル委員会が認めた場合、準優勝チームのチームが繰り上げて参加できる場合もある。
⑻ 本要項に記載のない事項については、北海道フットサルリーグ運営要項で規定するほか、HKFAフットサル委員会およびHFFにて決定する。

以上